トークイベント

15年後の石巻

東北支援会 × わたす nihonbashi

がんばろう！石巻

あの日から15年。被災地の風景は、現在も変化し続けています。
街づくりの活動を続ける団体を招き、石巻の『イマ』を伺います。

11/30（月曜日）

18:30~20:30（18:00開場）

タイムスケジュール

18:30~19:00	〈開演・挨拶〉	宮城県の食材を使った「おつまみボックス」と日本酒（グラス1杯）をご用意しております。 ※お飲み物のおかわりは、別途有料にて承ります。
19:00~19:45	〈トークタイム〉	スピーカーから、石巻の『イマ』を伺います。 ①松村豪太さん（約30分） ②Link Local（約15分）
19:50~20:30	〈ご交流タイム〉	スピーカーの方々との会話をお楽しみください。

会場 わたす日本橋
中央区日本橋室町2-1-1
日本橋三井タワー2階
TEL 03-3510-3185

参加費 3,000円

定員 28名 事前お申込制です。定員に達しだい、〆切となります。

お申込み Peatix（ピーティックス）
右側のQRコードを読み取り、ピーティック専用フォームよりお申込み下さい。



スピーカー① 松村豪太さん

一般社団法人ISHINOMAKI2.0代表理事。
前Reborn-Art Festival（リボーンアート・フェスティバル）実行委員会事務局長。
東北大学大学院修了。法学修士。 https://ishinomaki2.com/

震災以前はスポーツNPOで職員として活動していましたが、震災を契機に一般社団法人ISHINOMAKI2.0を設立。ラジオパーソナリティーや震災復興祈念公園の有識者委員、宮城県総合計画審議会委員等の多彩な活動を行っていました。2017年度より、地域の人材育成と、市民主体で生涯学習を推進する石巻市民大学まなび舎の初代会長を務め、ISHINOMAKI2.0としては2016年度より、移住者の暮らしや住まい、仕事に関するサポートを担う窓口「まちのコンシェルジュ」を始動。移住・定住・関係人口の促進、ローカルベンチャー、空き家活用、地域の情報発信など、多岐に渡る事業を展開しています。2011年7月に誕生した復興バーは、唯一無二の交流の場となり、2013年からは東北支援会との協働で銀座を中心とした東京での期間限定の交流イベント「復興バー@銀座」を開催してきました。

スピーカー② Link Local 【人口減少に向き合い、地域と外部を繋ぐ新しい挑戦！】



東北福祉大学、東北学院大学、東北工業大学、東北大学大学院の4大学合同チームが、宮城県石巻圏域（石巻市・女川町・東松島市）で活動している団体の魅力を東京で発信します。地元の学生が「関係人口案内人」となり、移住まではいかなくても「第二のふるさと」として地域と継続的に関わりたい方々へ、現場のリアルな体験や「関わりしろ」をご案内します。

同日開催 **展示**

石巻圏域・関係人口案内所 人と人から、はじまる景色

～景色をながめる関係から、いっしょに関わる関係へ 現場でつなぐ外と中の物語～

スピーカーでご登壇頂く「Link Local（東北の4大学合同チーム）」が、展示ブースを出展しております。お気軽に、お立ち寄りください！

日時：11月30日（月） 11:00~20:30
場所：わたす日本橋（日本橋三井タワー2階）前 特設スペース

1.「関係人口案内人」学生による個別案内コーナー：石巻圏域での活動体験や関わり方の個別相談
2.地域団体・NPOの活動紹介パネル展示：石巻・女川・東松島で活躍する団体の活動や現場の「リアルな課題」を紹介
3.パンフレット・地域の魅力紹介資料の配布：写真や案内パンフレットの配布
4.「関係人口ゼロ期生」募集アンケート：会場限定QRコードから気軽に参加登録(Google formにて登録)



主催：一般社団法人東北支援会プラス　協力：わたす日本橋 ・ 三井不動産株式会社 ・ 宮城県

皆様の大切な参加費は全て支援活動に使わせて頂きます。本イベントの企画・運営・スタッフは、ボランティア（無償）です。